RW-4040 動作確認ツール 操作説明書 Windows 7 / Vista 用

2010 年 11 月

シャープ株式会社

はじめに

本書はICカードリーダライタ RW-4040 の動作環境をチェックするためのツール「SHARP IC カードリーダライタ動作確認ツール」（「動作確認ツール」と略します）の操作方法および対応方法について記述しています。
この動作確認ツールは Windows 7 および Windows Vista に対応しています。Windows XP、Windows 2000、（及び Windows Vista 32bit）の動作確認については、バージョン 2.14 インストーラのメニューに含まれる「特別機能」を利用してください。

- Microsoft、Windows、Microsoft Smart Card Base Components は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国々における登録商標または商標です。
- その他、本文中に記載される会社名や製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

１． 概要

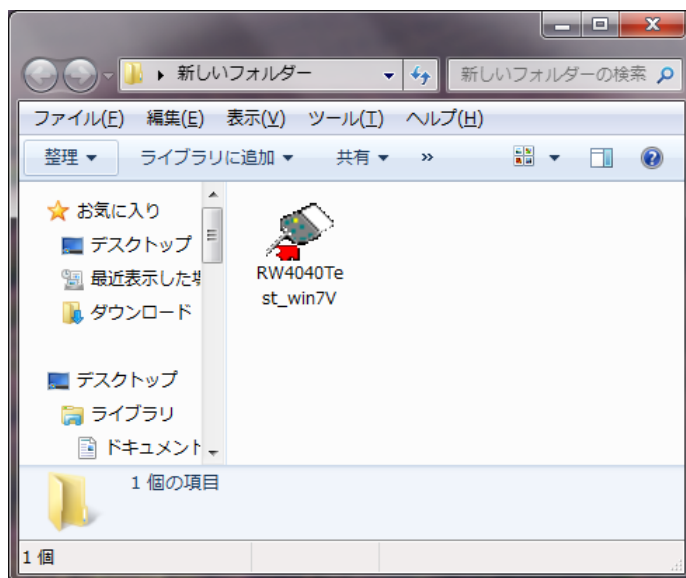
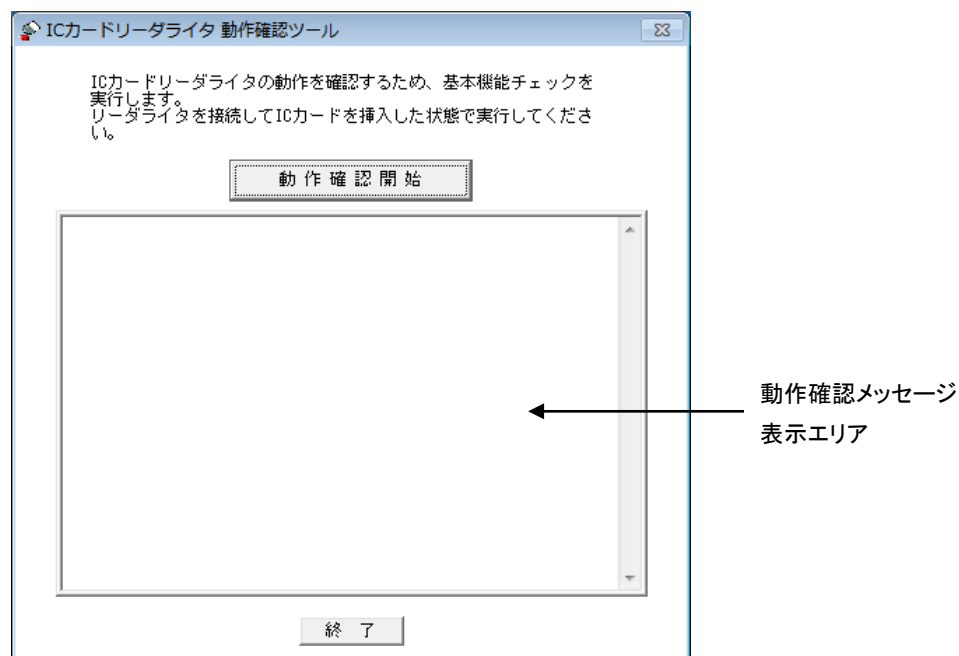
動作確認ツールは、IC カードリーダライタ RW−4040 の動作環境をチェックするツールです。Windows 7 または Windows Vista で動作します。RW−4040 を使用したアプリケーションソフトが正常に動作しない場合に使用し、RW−4040 の動作環境が正しく設定されているかをチェックすることができます。
本ツールを実行した結果、問題の原因と対応方法が示されますので、メッセージに従い動作環境の確認を行ってください。

本書では次の順で説明しています。
　　操作方法
　　エラーメッセージと対応方法
　　お問い合せ

２． 操作方法

動作確認を行う場合は、IC カードリーダライタがパソコンに接続され、IC カードが挿入されている必要があります。

２． １ 起動と終了

動作確認ツールをダブルクリックして起動します。

(1) 動作確認ツールが起動すると次の画面が表示されます。ブラウザ画面（Internet Explorer）等の下に動作確認画面が隠れる場合がありますので、その場合はタスクバーの「IC カードリーダライタ動作確認ツール」をクリックして、画面を上に出してから操作を続けてください。

「動作確認開始」ボタンをクリックすると、動作確認作業を開始します。
「終了」ボタンをクリックすると、動作確認ツールを終了します。

２．２ 動作確認の流れ

動作確認ツールによるテストは次の順序で行われます。

① パソコンの状態確認（内部処理）
OS のバージョン確認や必要なライブラリの導入チェックをします。

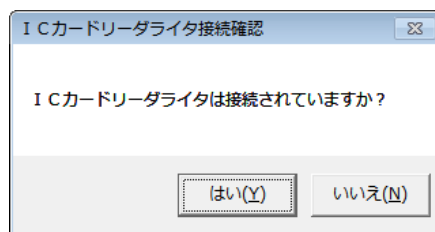
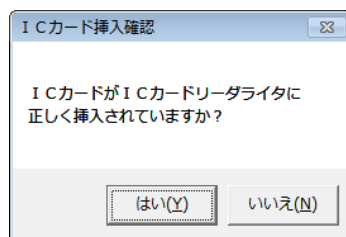
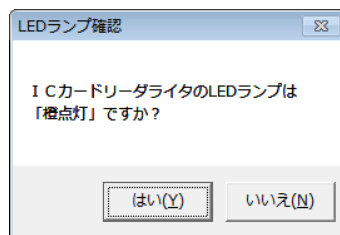
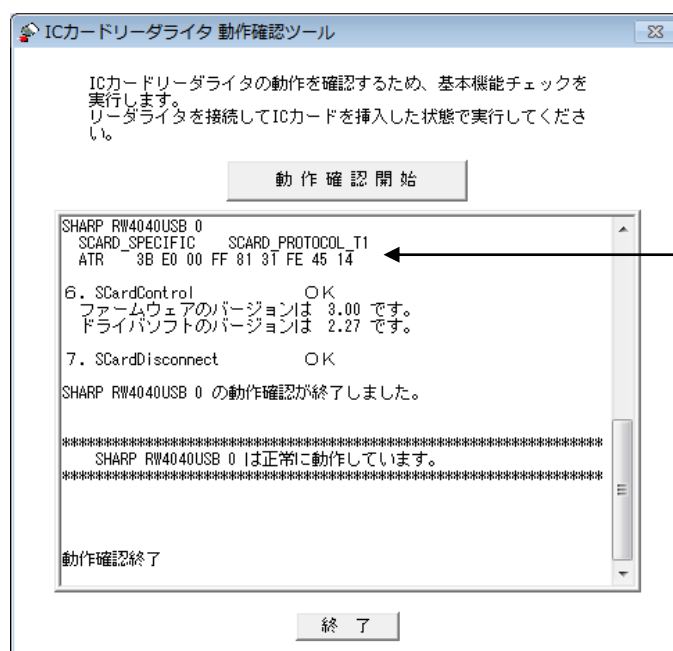
② IC カードリーダライタ接続、IC カード挿入、LED ランプの状態確認
IC カードリーダライタの接続がされているか、IC カードが挿入されているか、LED ランプの点灯状態について確認する質問が表示されますので、質問に答えてください。

③ IC カードリーダライタテスト
IC カードリーダライタに接続し、動作確認を実施します。動作結果はメッセージが表示されます。

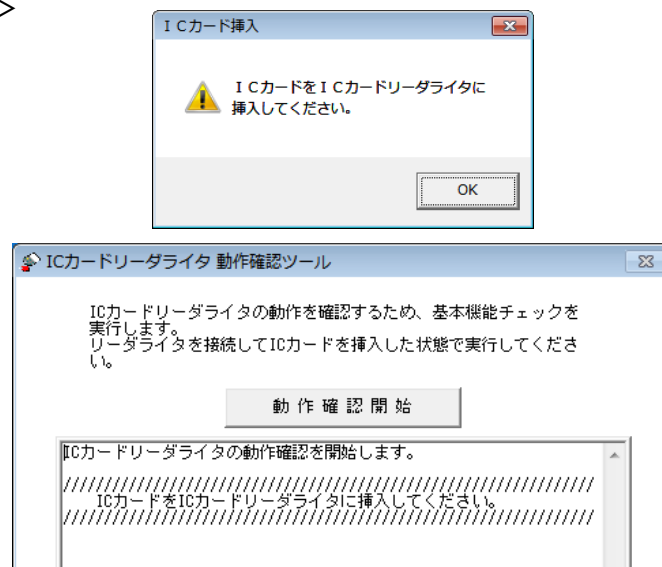
注意：ICカード挿入直後に動作確認を実施したときには、システムがICカードにアクセスしている場合があり、エラーメッセージ(4. SCardConnect NG (0x8010000b) が表示されることがあります。 この場合はICカードリーダライタのLEDランプが「橙点滅」から「橙点灯」状態になったことを確認し、数秒於いてから、もう一度動作確認を実施してください。

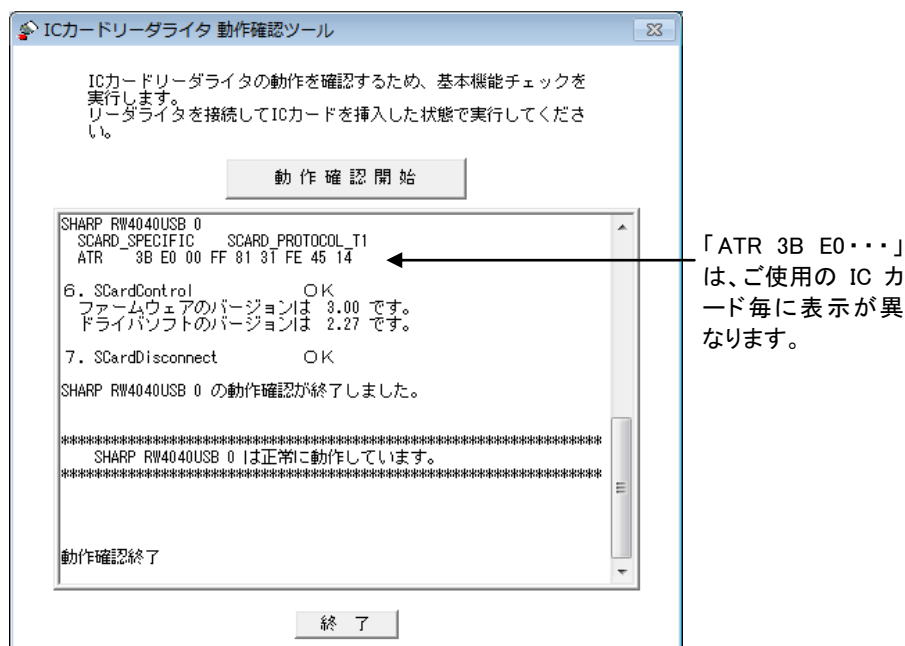
２．３ 操作方法

「動作確認開始」ボタンをクリックすると、画面にはいくつかの質問が順次表示されます。その都度適切に「はい（Y）」または「いいえ（N）」ボタンをクリックして答えてください。回答する内容により次の質問内容は変ります。
注意：質問ダイアロ内の右上の終了マーク×は操作できません。

① 質問 “IC カードリーダライタは接続されていますか？”が表示されます。
「はい(Y)」または「いいえ(N)」をクリックしてください。(例:「はい(Y)」をクリック)

② 質問“ICカードがICカードリーダライタに正しく挿入されていますか？”が表示されます。
「はい(Y)」または「いいえ(N)」をクリックしてください。(例:「はい(Y)」をクリック)

③ 質問“IC カードを IC カードリーダライタの LED ランプは「橙点灯」ですか？”が表示されます。(例:「はい(Y)」をクリック)

動作確認メッセージ表示エリアに結果が表示されます。(次の図は正常に操作している場合の例です。)

２． ４ 結果の確認

動作確認でエラーが発生した場合は、エラーダイアログが強調表示されるとともに、同じ内容がメッセージエリアにも表示されます。エラーダイアログ内の右上の終了マーク×をクリックしたときは、そのダイアログボックスのみ消えます。

＜エラーの例＞

表示されるエラー内容をご確認いただき、「2. エラーメッセージと対応方法」に従って操作し、再度動作確認ツールで確認を行ってください。
また、お問い合わせ頂く場合にも、メッセージエリアに表示されている情報が問題解決に役立ちますので、Windows 付属の「メモ帳」ソフトなどにコピーして保存してください。

＜動作確認が正常に終了した場合の例＞

図のように『正常に動作しています。』と表示される場合には、IC カードリーダライタのドライバソフトは正しくインストールされており、IC カードも読み書きできる状態です。
動作確認が『正常に動作しています。』で終了したにもかかわらずアプリケーションが正しく動作しない場合には、アプリケーションの提供元へお問い合わせください。

３． エラーメッセージと対応方法

動作確認ツールで表示されるエラーメッセージと対応方法について解説します。

注意： 以下の解説にはエラーメッセージの体系としてすべてを記載しておりますので、Windows 7、Vista の場合以外の記述も含まれて下ります。必要な部分のみご確認ください。

IC カードリーダライタ接続確認

エラーメッセージ	対応方法
IC カードリーダライタをパソコンの USB ポートに接続してください。	IC カードリーダライタをパソコンの USB ポートに接続してください。
IC カードリーダライタをパソコンの USB ポートに接続して、パソコンを再起動してください。	※Windows 98/Me の場合のみ IC カードリーダライタをパソコンの USB ポートに接続して、パソコンを再起動してください。

IC カード挿入確認

エラーメッセージ	対応方法
IC カードを IC カードリーダライタに挿入してください。	IC カードを IC カードリーダライタに挿入してください。

パソコン状態チェック

エラーメッセージ	対応方法
Microsoft Smart Card Base Components がインストールされていません。 ドライバソフトのインストールを実行し、Microsoft Smart Card Base Components をインストールしてください。	※Windows 98/Me の場合のみ IC カードリーダライタ RW-5100 のドライバソフトを再度インストールすることにより Microsoft Smart Card Base Components をインストールできます。
スマートカードの API が見つかりませんでした。 パソコンが異常な状態です。 パソコンを修復してください。	OS 付属のスマートカードの DLL（WinSCard.dll）を見つけることができませんでした。 システムが破損している可能性があり修復が必要です。対応方法についてはご使用パソコンのご販売店またはメーカーのお問い合わせ窓口に相談してください。

LED ランプチェック

<table>
<tr><th>エラーメッセージ</th><th>対応方法</th></tr>
<tr><td>IC カードリーダライタのドライバソフトが正しくインストールされていない可能性があります。
再度ドライバソフトのインストールを行ってください。</td><td>IC カードリーダライタのドライバソフトを再度インストールしてください。</td></tr>
<tr><td>IC カードの挿入方向を確認してください。
IC カードに汚れ等がないか確認してください。
汚れが有った場合、やわらかい布でふき取ってください。
それでも解決しない場合は、使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td><td rowspan="2">以下項目を確認してください。
・IC カードの挿入方向を確認してください。金属端子部が正しく挿入されている必要が有ります。
・非接触型(IC カードに金属端子が無い)の IC カードには対応していません。
・IC カードの金属端子部に汚れがある場合は、やわらかい布でふき取ってください。
・また、IC カード自体の故障が疑われる場合は IC カードの発行元に確認してください。

それでも解決しない場合は、使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td></tr>
<tr><td>IC カードが正しく挿入されていません。
IC カードを正しく挿入してください。

IC カードを正しく挿入しても LED ランプが「緑点滅」している場合は、使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td></tr>
<tr><td>IC カードリーダライタが接続されていません。
IC カードリーダライタがパソコンの USB ポートに確実に接続されていることを確認し、パソコンを再起動してください。

接続し再起動しても LED ランプが「消灯」している場合は、使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td><td>IC カードリーダライタがパソコンの USB ポートに確実に接続されていることを確認してください。
IC カードリーダライタが USB ハブなどに接続されている場合は、USB ハブも確実に接続されていることを確認してください。そのうえで再起動してください。

USB ポートに異常がある場合は、別の USB ポートに IC カードリーダライタを接続することで解決することもあります。
USB ハブによっては本製品が正しく認識されないことがあります。そのときはパソコン本体の USB ポートに接続してください。</td></tr>
<tr><td>使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td><td>使用方法ご相談窓口(カスタマーセンター)に連絡してください。</td></tr>
</table>

IC カードリーダライタテスト

エラーメッセージ	対応方法
Smart Card サービスが起動していません。 管理ツールのサービスから「Smart Card」のサービスを選択し、「サービスの開始」を実行してください。	※Windows7/Vista/XP/2000 の場合のみ 管理ツールのサービスから「Smart Card」のサービスを選択し、「サービスの開始」を実行してください。
サービス制御マネージャの呼び出しに失敗しました。 パソコンが異常な状態です。 パソコンを修復してください。	システムが破損している可能性があり修復が必要です。対応方法についてはご使用パソコンのご販売店またはメーカーのお問い合わせ窓口に相談してください。
サービスの取得に失敗しました。 パソコンが異常な状態です。 パソコンを修復してください。	※Windows7/Vista/XP/2000 の場合のみ システムが破損している可能性があり修復が必要です。対応方法についてはご使用パソコンのご販売店またはメーカーのお問い合わせ窓口に相談してください。
Smart Card サービスが見つかりませんでした。 パソコンが異常な状態です。 パソコンを修復してください。	
IC カードリーダライタを使用する準備ができませんでした。 パソコンが異常な状態です。 パソコンを修復してください。	
Smart Card Resource Manager が見つかりました。 Microsoft Smart Card Base Components がインストールされています。 システムの復元をしてパソコンを正しい状態に戻してください。	※Windows7/Vista/XP/2000 の場合のみ Smart Card Resource Manager は Windows 98 および Windows Me 専用ですが、お使いのパソコンから検出されました。 Microsoft Smart Card Base Components が導入されていると正常に動作しません。Windows の「システムの復元」で、Microsoft Smart Card Base Components が導入される以前の状態に戻してください。IC カードリーダライタのドライバソフトも消える場合は再度ドライバソフトのインストールを行ってください。 ※復元ポイント以降にインストールしたドライバソフト等も消去されるためご注意ください。
IC カードリーダライタが見つかりませんでした。 パソコンを再起動してください。	※Windows 98/Me の場合のみ IC カードリーダライタをパソコンに接続した直後は、パソコンを再起動する必要があります。パソコンを再起動してください。
IC カードリーダライタが見つかりませんでした。 IC カードリーダライタを抜き差しまたは、別の USB ポートに接続してください。	※Windows7/Vista/XP/2000 の場合のみ IC カードリーダライタを抜き差しまたは、別の USB ポートに接続してください。
IC カードリーダライタが見つかりませんでした。 IC カードリーダライタを抜き差しまたは、別の USB ポートに接続してください。	IC カードリーダライタを抜き差しするか、または、別の USB ポートに接続してください。

<table>
<tr><td>IC カードを認識できませんでした。
IC カードが正しく挿入されていることを確認してください。</td><td>OK ボタンをクリックして画面のメッセージを確認してください。
4. SCardConnect NG (0x8010000b)
下線部の番号を確認してください

番号が 0x8010000b の場合は、動作確認ツール以外のプログラムが IC カードを使用中です。他のプログラムを終了してから、動作確認ツールを実行してください。

番号が 0x8010000b の以外の場合は、IC カードの挿入方向を確認してください。金属端子部が正しく挿入されている必要が有ります。
・非接触型(IC カードに金属端子が無い)の IC カードには対応していません。
・IC カードの金属端子部に汚れがある場合は、やわらかい布でふき取ってください。
・また、IC カード自体の故障が疑われる場合は IC カードの発行元に確認してください。</td></tr>
<tr><td>IC カード情報が取得できませんでした。
IC カードが正しく挿入されていることを確認してください。</td><td rowspan="2">以下項目を確認してください。
・IC カードの挿入方向を確認してください。金属端子部が正しく挿入されている必要があります。
・非接触型(IC カードに金属端子が無い)の IC カードには対応していません。
・IC カードの金属端子部に汚れがある場合は、やわらかい布でふき取ってください。
・また、IC カード自体の故障が疑われる場合は IC カードの発行元に確認してください。</td></tr>
<tr><td>ファームウェアのバージョンが取得できませんでした。
IC カードが正しく挿入されていることを確認してください。</td></tr>
<tr><td>検査が正常に終了しませんでした。
IC カードリーダライタが正しく接続されていることを確認してください。</td><td>IC カードリーダライタが正しく接続されていることを確認してください。</td></tr>
</table>

4. お問い合わせ

動作確認ツールをご使用されても問題が解決できない場合は、弊社の『お問い合わせ窓口』へお問い合わせください。お問い合わせの際には、つぎの情報をご用意願います。

- 動作確認ツールのメッセージエリアでエラーとなった項目の番号
- 動作確認ツールのメッセージエリアに表示されている全ての情報
  (Windows 付属の「メモ帳」ソフトなどにコピーして保存した内容を問い合わせ時に確認できるようにしてください)
- Windows OS のバージョンおよびサービスパックのバージョン
- IC カードリーダライタの接続方法(USB ハブ経由など)

『お問い合わせ窓口』の詳細は下記をご参照ください。
http://www.sharp.co.jp/iccrw/index.html